

8月の銅の概況及び9月の見通し (1)

橋本アルミ (株) 橋本健一郎



予想レンジ

LMEセツル	5,800-6,100ドル	↑弱い
建値	680-730円	↑弱い
為替	110-112円	●変わらず

(1か月間TTM)

■国際概況

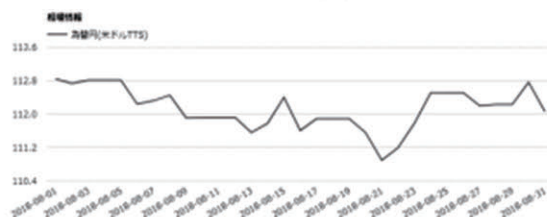
前半は、エスコンディダ鉱山の労組が会社側の最終提案を拒絶する見込みでストライキ突入の可能性が高まっていることや、チリではまたコデルコが保有するチェキカマタ銅山で現場の労働者が30日、職場放棄するなどのプラス材料もあったが、中国政府が米国の中国製品2,000億ドルに対する追加課税措置に対抗して米製品5,200項目に対する課税措置を公表を嫌気しDOWN。8月14日時点で6,120ドル(セツル)と月初価格より93ドル安の前半締めとなった。

後半は、チリ・カセロネス銅山のスト回避に加えて同じくエスコンディダ銅山での労使交渉が順調に妥結したことで銅供給の途絶懸念が和らいだこと、米中高官が協議を実施しても発動停止には至らず、米中は追加関税第2弾として25%の追加関税を発動するなどの悪材料もあったが、22日からの米中の事務レベルの貿易協議への期待感やトランプ大統領が利上げ批判発言をしたことによるドル安、北米自由貿易協定(NAFTA)再交渉をめぐり米とメキシコが2国間協議で合意に達したことなどを好感しUP。

9月10日現在、後半スタート価格から40ドルDOWNの5,883ドル。建値71万円のスタート。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)
111.83→111.03(円)



出展 MIRU

◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比-4.4%の82万2,272台であった。

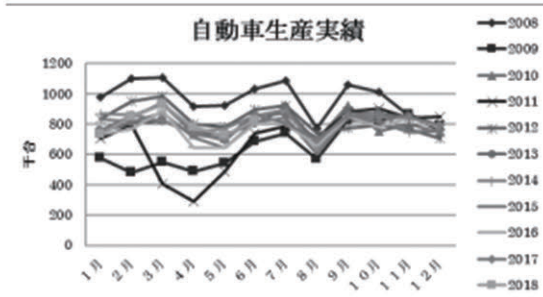
	4月	5月	6月
生産台数	77万76702台	72万5216台	82万22723台
前年比	+3.8%	+4.6%	-4.4%

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前年比-0.2%の23万3,358台。

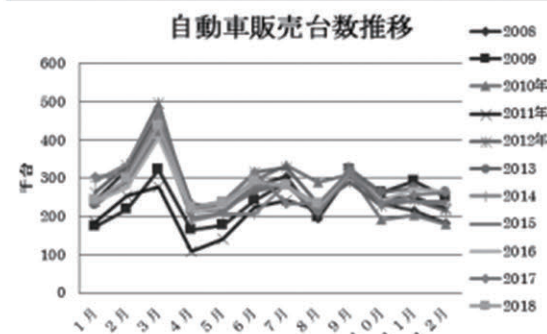
	6月	7月	8月
販売台数	292761台	2万8176台	23万3358台
前年比	-7.3%	+1.2%	-0.2%

自動車生産台数



出典 日本自動車工業会

自動車販売台数推移

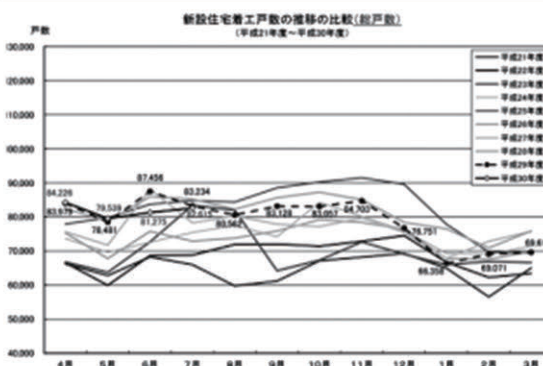


出典 日本自動車販売協会連合会

新設住宅着工件数推移

国土交通省統計によると新設住宅着工戸数は前年比-0.7%の8万2,615戸であった。

	5月	6月	7月
新設住宅着工戸数	7万9539戸	8万1275戸	8万2615戸
前年比	+1.3%	-7.1%	-0.7%



【次号へ続く】